

**建設会社・住宅メーカー等の技術開発部門に所属し、
設計関連の新技术・新仕様の開発業務（10-12）を行った旨の申告書**

中央指定登録機関
日本建築士会連合会 御中

私が勤務する法人の所属部署は、設計関連の新技术・新仕様開発業務を行っています。今般、実務経歴書に記載した実務が法人の設計業務の能力向上・改善に資するものである事を私の上司（所属機関の長）と連名で申告します。

令和 年 月 日

| | | |
|-------------|-------|--|
| 申請者氏名 | | |
| 申請者上司 ※1 | 役職・氏名 | |
| | 電話番号 | |

※1：上司は、実務を行った部署における申告時点の上司(所長等を想定)とする。

- ・ 下表の No.4～11 については、具体的な効果(費用・日数軽減等)が判明していればそれらも記載してください。
- ・ 記入事項に疑義がある場合等は申請者上司に確認する事がありますので、必ず申請者上司の了解を得てから提出してください。

| No | 確認事項 | 記入事項 |
|----|--|------|
| 1 | 勤務している法人の名称 ((株) ○○建設 等) | |
| 2 | 勤務している法人の本社所在地 (○○県○○市○○町 等) | |
| 3 | 申請者の所属部署 及び 所在地 (本店○○部○○課、○○県○○市○○町 等) | |
| 4 | 【実務経歴書（1）の実務】 ① 記載業務の概要 ② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか ③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等 | |
| 5 | 【実務経歴書（2）の実務】 ① 記載業務の概要 ② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか ③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等 | |

| No | 確認事項 | 記入事項 |
|----|---|------|
| 6 | <p>【実務経歴書（3）の実務】</p> <p>① 記載業務の概要</p> <p>② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか</p> <p>③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等</p> | |
| 7 | <p>【実務経歴書（4）の実務】</p> <p>① 記載業務の概要</p> <p>② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか</p> <p>③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等</p> | |
| 8 | <p>【実務経歴書（5）の実務】</p> <p>① 記載業務の概要</p> <p>② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか</p> <p>③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等</p> | |
| 9 | <p>【実務経歴書（6）の実務】</p> <p>① 記載業務の概要</p> <p>② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか</p> <p>③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等</p> | |
| 10 | <p>【実務経歴書（7）の実務】</p> <p>① 記載業務の概要</p> <p>② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか</p> <p>③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等</p> | |
| 11 | <p>【実務経歴書（8）の実務】</p> <p>① 記載業務の概要</p> <p>② 記載業務が設計関連業務のどの分野で活用・利用が図られるか</p> <p>③ 施工現場と連携した場合、施工現場との打合せ回数・頻度等</p> | |